

2018年度協定留学プログラム
派遣学生留学状況報告書

非公開希望	項目	内容
	所 属	政治学研究科 政治学専攻 M2年（留学年次） M3年（帰国年次）
原則 公開	留学先	※大学名、学部、学科名を記入してください。 高麗大学校 自由専攻
原則 公開	留学期間	※実際の留学期間（留学先での授業期間）を記入してください。 2018年 03月 01日 ～ 2018年 12月 20日 出国日 2018年 02月 20日 最終帰国日 2018年 12月 21日

留学の状況について、各項目について書いてください（合計1,500字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく仔細な記述をお願いします。

1. 留学全般について

(1) 留学当初の所感（第1・2回目報告書記載）について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

留学すれば語学力が伸びるというわけではなく、留学してもっとできるようになりたいという意識が語学力の向上につながるのだと思います。帰国後は、韓国人だけではなく世界各地の人々と交流を深めています。留学後、韓国についてもっと知りたいという気持ちから、以前よりもより行動的な人間になって、自分の研究や人生に対して欠かせない貴重な経験と思います。

(2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

留学する前にずっと韓国語に力を入れました。しかし高麗大学校はかなり国際的な学校なので、韓国語より英語もっと使われています。留学前に英語も準備していけば良かったと思います。

2. 留学先大学について

(1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

高麗大学校の授業のイメージというと、国際的な感じだと思います。正規生、交換留学生など外国籍の方多く在籍しており、教授たちも普通に外国語で授業を行っています。高麗大学校で使われた教科書も英語の方が多いです。

(2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

学校のキャンパスとても広いです。校内には食堂三つある以外、レストランも多くあります。そしてアイススケート場、24時間自習室など多様な施設もあります。ただ坂も多いので、校内での移動は結構疲れます。

(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

語学面：留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

留学生向けの韓国語授業は月曜から木曜日まで毎日1時間ほどただで提供しております。自費の語学堂は三ヶ月10万円くらい（交換留学生は20%OFFの割引きをもらえる）で授業を受け取れます。

生活面：生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

高麗大学はKUBA(Korea University Buddy Assistant)という留学生サポート制度があります。生活は全般的にサポートしてくれます。そして毎学期ISF(International Students' Festival)という留学生向けのイベントがあります。学校が各国の学生グループに40万ウォンを提供して、交換留学生達が他の学生たちに自国の文化や飲食を紹介、交流するイベントです。

資金面：現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

Korea univ. Global Scholarships. 一括で160万ウォンをもらえます。
指導教員の推薦書が必要です。

(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

一年の留學生活に別に事件とか見たことないです。なくなった財布も無事に警察署で見つけました。ただ韓国の運転は荒いので、道で歩く時気をつけなければなりません。

(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

特にない。

(6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名 (単位数)	②本学で単位認定された科目名 (単位数)
CHINESE SEMINAR I (3)	
CHINA'S FOREIGN POLICY AND EAST ASIAN INTERNATIONAL RELATIONS (3)	
BEGINNER'S KOREAN II (3)	
HISTORY OF MODERN AND CURRENT JAPANESE LITERATURE (3)	
HISTORY OF INTERNATIONAL RELATIONS IN THE 20TH CENTURY EAST ASIA (3)	

3. 宿舎について

(1) 種類

大学の寮

(2) 家賃

月額（現地通貨）約 500,000ウォン、（日本円）約 50,000円

(3) 食事

その他（外食）

(4) 大学までの交通手段、所要時間

徒歩、計 15分

(5) 感想、良かった点・悪かった点

学生寮はほぼ外国人なので、基本的に英語は共通語になっています。韓国に留学に行きましたが、世界各地の人々と出会ってとても楽しかった。

良かった点は、1学期2百万ウォンで光熱水費とWIFI全部含めています。そして門限もないからかなり自由です。安全性については管理人がいるので不審者が入ってこないと思います。

悪かった点は、寮の前に長い坂があるので、毎日体力かかります。

4. 費用について

(1) 学費

学習院の学費

(2) 渡航方法と金額

飛行機（往復）、（日本円）約 45,000円

(3) 生活費

（現地通貨）月額 約 1,200,000ウォン、（日本円）約 120,000円

年額 約 15,000,000ウォン、（日本円）約 1,500,000円

※宿舎費を含めた金額を記入してください。

(4) 費用の持参方法

インターナショナルキャッシュカード/クレジットカード

⇒その方法についての感想、良かった点・悪かった点

韓国人はほぼクレジットカードで消費する習慣があります。

どこでもカード使える国ですが、万が一財布に常に2万ウォンくらい持った方がいいと思います。

(5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳

合計20万円、10万円にずつもらいました。毎月日本のカードで現地のATMで2万円くらい下ろして、生活費の一部になりました。

5. 保険について

(1) 保険会社名

國泰人壽

(2) 保険料

?円（母親が買ってくれたので、金額知りません）

(3) 加入した保険の種類、内容

海外留学専用保険

(4) 感想、良かった点・悪かった点

別に使わなかったけど、あったら安心します。

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

手荷物

(2) 持って行って良かったと思う物

特にない

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

特にない

(4) 持って行けば良かったと思う物

特にない

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

平日は9時から18時まで授業を受けます。授業が終わったら、友達と学校の近くで遊んだり、食べたり、カフェで勉強しました。普段10、11時頃寮に帰ります。飲み会があれば、深夜2、3時まで外にいました。

(2) 週末

普段はソウルの市内に行って遊びますが、たまにもソウルの近郊にも行って遊びます。試験時期はほぼカフェで過ごしていました。大学の周りがあるカフェは試験時期深夜3時まで営業します。

8. 後輩へのアドバイス等

是非積極的になってください。恥ずかしがらずに自分から話しかけてみることで、自分が想像していた以上のあらゆる体験ができます。みなさんも韓国に留学したら、たくさん貴重な宝を持って帰れると思います。

9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください。

留学言語を学ぶ以外にも、自分で計画できると思うので、興味があったらなんでもチャレンジしてほしいと思います。韓国での留学で得たものは忘れることができない大切な思い出になりました。経験を生かしこれからも韓国に関わっていきたいと思います。最後に留学でお世話になった韓国人のバディーさん、本当にありがとうございました。